

福井県感染症発生動向調査速報

<<平成20年>>

<週報> 第39週 (平成20年 9月22日 ~ 9月28日)

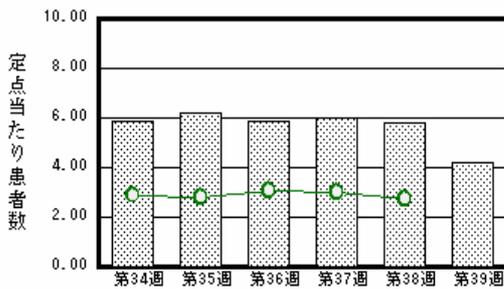
発行日: 平成20年10月1日

発行: 福井県健康福祉部健康増進課
福井県衛生環境研究センター
kansen@erc.pref.fukui.jp

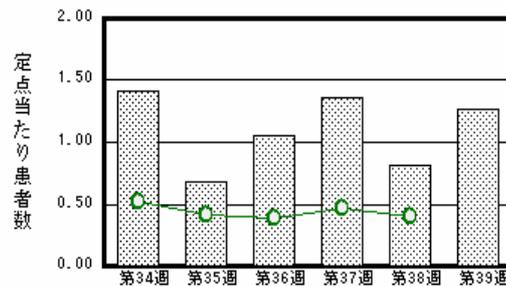
注目疾患の動向

1. 【今週の上位5疾患】 感染性胃腸炎92名(4.18名) 流行性耳下腺炎28名(1.27名) RSウイルス感染症27名(1.23名) 手足口病23名(1.05名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎18名(0.82名) ()内は定点あたり人数
2. 【報告数の多い疾患】 感染性胃腸炎(92名) 流行性耳下腺炎(28名) RSウイルス感染症(27名) 手足口病(23名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(18名)
3. 【感染性胃腸炎】報告数は92名です。定点当たり報告数は減少しました(5.82名 4.18名)。地域別にみると、福井地区6.71名、丹南地区4.40名、坂井地区3.67名、二州地区2.00名、若狭地区1.50名、奥越地区1.50名の順となっています。
4. 【流行性耳下腺炎】報告数は28名です。定点当たり報告数は増加しました(0.82名 1.27名)。地域別にみると、二州地区3.33名、丹南地区2.60名、坂井地区0.67名、福井地区0.43名の順となっています。
5. 【RSウイルス感染症】報告数は27名です。定点当たり報告数は増加しました(0.64名 1.23名)。地域別にみると、奥越地区3.50名、坂井地区1.67名、福井地区1.29名、丹南地区1.20名の順となっています。
6. 【手足口病】報告数は23名です。定点当たり報告数は減少しました(1.27名 1.05名)。地域別にみると、奥越地区4.50名、福井地区1.29名、坂井地区1.00名、若狭地区0.50名、丹南地区0.20名の順となっています。

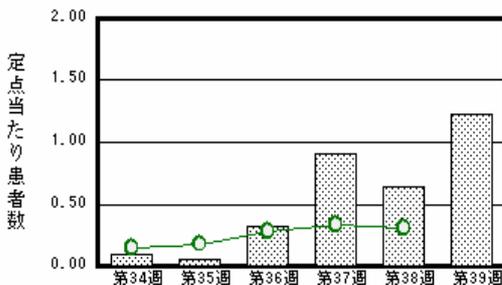
感染性胃腸炎



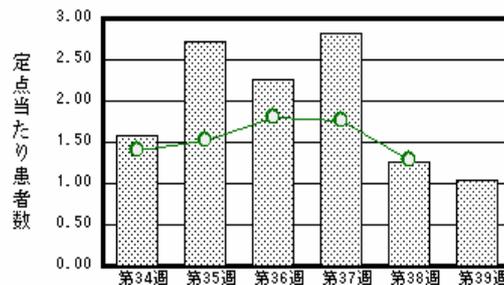
流行性耳下腺炎



RSウイルス感染症



手足口病



棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

感染症週報全国版の要点

2008年第37週号(9月8日~9月14日)要点

発生動向総覧	<第37週> A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は第34週以降増加が続いており、過去5年間の同時期と比較してかなり多い / その他最新動向 <8月> 性感染症・薬剤耐性菌感染症について
注目すべき感染症	<今週は該当記事はありません>
病原体情報	ヒトから検出されているVero毒素産生性大腸菌2008年 / 麻疹ウイルス2008年 / A群コクサッキーウイルス16型とエンテロウイルス71型2008年
速報	<今週は該当記事はありません>
海外感染症情報	<今週は該当記事はありません>
感染症の話	<今週はお休みです>

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページをご覧ください。 <http://www.idsc.nih.go.jp>

全数届出の感染症(福井県)

- 1類感染症:報告はありませんでした。
- 2類感染症:結核2名の報告がありました。
- 3類感染症:報告はありませんでした。
- 4類感染症:報告はありませんでした。
- 5類感染症全数把握対象:報告はありませんでした。

福井県感染症発生動向調査

[定点報告:五類感染症(週報分)] 平成20年 第39週 平成20年9月22日(月)～平成20年9月28日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	二州	若狭	奥越	丹南	計	前週	全国(38週)
インフルエンザ (32)	インフルエンザ (鳥インフルエンザを除く)	1 0.09						1 0.03		39 0.01
小児科 (22)	RSウイルス感染症	9 1.29	5 1.67			7 3.50	6 1.20	27 1.23	14 0.64	919 0.31
	咽頭結膜熱		1 0.33	5 1.67	1 0.50		3 0.60	10 0.45	6 0.27	928 0.31
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	4 0.57	4 1.33			4 2.00	6 1.20	18 0.82	20 0.91	2427 0.81
	感染性胃腸炎	47 6.71	11 3.67	6 2.00	3 1.50	3 1.50	22 4.40	92 4.18	128 5.82	8215 2.74
	水痘	2 0.29	3 1.00	1 0.33			3 0.60	9 0.41	9 0.41	1241 0.41
	手足口病	9 1.29	3 1.00		1 0.50	9 4.50	1 0.20	23 1.05	28 1.27	3873 1.29
	伝染性紅斑									143 0.05
	突発性発しん	3 0.43		2 0.67		1 0.50	5 1.00	11 0.50	21 0.95	2264 0.75
	百日咳								1 0.05	106 0.04
	ヘルパンギーナ	2 0.29	2 0.67	2 0.67				6 0.27	11 0.50	1984 0.66
	流行性耳下腺炎	3 0.43	2 0.67	10 3.33			13 2.60	28 1.27	18 0.82	1186 0.40
眼科 (3)	急性出血性結膜炎		*	*	*	*				15 0.02
	流行性角結膜炎									451 0.68
基幹 (6)	細菌性髄膜炎								1 0.17	3 0.01
	無菌性髄膜炎		*							19 0.04
	マイコプラズマ肺炎	1 0.50						1 0.17	2 0.33	169 0.37
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)									13 0.03

インフルエンザは、小児科定点+内科定点

細字は定点当たり患者数

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。

*欄に定点はありません

福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

平成20年第39週 平成20年9月22日(月)～平成20年9月28日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(鳥インフルエンザを除く)	小児科 定点	RSウイルス 感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	
～5ヶ月		～5ヶ月	9				1	1						～5ヶ月							
～11ヶ月		～11ヶ月	7			6	2	1		7		1		～11ヶ月							
1歳		1歳	6	2		17	1	7		4		3		1歳						1	
2歳		2歳	4	1		11	3	6					5	2歳							
3歳		3歳		2	1	10	1	4					5	3歳							
4歳		4歳	1	3	3	4		2					9	4歳							
5歳		5歳				6	1	1					1	5歳							
6歳		6歳		1	5	11						2	2	6歳							
7歳		7歳			1	2		1					2	7歳							
8歳		8歳			1	7							1	8歳							
9歳		9歳			1	2							2	9歳							
10～14歳		10～14歳			4	8							1	10～14歳							
15～19歳		15～19歳				3								15～19歳							
20～29歳		20歳以上		1	2	5								20～29歳							
30～39歳														30～39歳							
40～49歳	1													40～49歳							
50～59歳														50～59歳							
60～69歳														60～69歳							
70～79歳														70歳以上							
80歳以上																					
合計	1	合計	27	10	18	92	9	23		11		6	28	合計						1	
前期計		前期計	14	6	20	128	9	28		21	1	11	18	前期計			1			2	
当期間/前期	***	当期間/前期	1.93	1.67	0.9	0.72	1	0.82	***	0.52		0.55	1.56	当期間/前期	***	***		***		0.5	***
増減数	1	増減数	13	4	-2	-36		-5		-10	-1	-5	10	増減数			-1			-1	

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

***は前期計が"0"のとき